

模擬講義 派遣講師紹介資料（東京薬科大学）

氏 名	田野中 浩一
学科名	医療薬物薬学科
教室・研究室名 職位	分子細胞病態薬理学教室 教授
タイトル	循環器の基礎とその疾患の治療に用いられる薬物
サブタイトル	高校で学ぶことは薬学の基礎となる
講 義 内 容	生体は非常に多数の細胞から構成されています。生体を構成する細胞には様々な種類があります。細胞の基本的な構造は、全ての細胞で等しいものです。その一方で、臓器を構成する細胞は、他の臓器では観察されない構造（機能）を持っています。さらに、その臓器の機能を調節する機構があり、生体の中で臓器としての特有の働きをしています。 講義では筋組織を例にして細胞の構造から機能について解説します。筋組織の中でも生命維持に必須の役割を担う心筋組織（心臓）についてその生理学的役割について解説します。さらに、心筋組織の疾患（心疾患）を例にして、その治療薬の働きについて解説します。その内容は高等学校で履修する生物および化学を中心にしたものです。さらに高校での授業と大学での講義との関係について、お話しします。薬学部での講義の基礎が、高等学校の授業にあることを理解してもらいたいと思っています。
自身で持参する物 ※持参・該当するものに☒	☒ パソコン（ OS： ☒ Windows ・ ☐ Mac ） →接続ケーブル（ ☐ RGB ・ ☒ HDMI ・ ☐ どちらでも可） ※Mac をお使いの場合は、ご自身で接続ケーブル（変換コネクタ）をお持ちください。 ☐ その他（ ）
会場で 準備いただきたい 備品等 ※必要なものに☒	☒ プロジェクター・スクリーン ☐ その他必要な物※（ ） ※会場・物品によっては準備が難しいことがあります。
その他伝達事項	可能ならば、生徒とともに聴講される教諭は、国語、数学、英語、化学、物理、生物担当の方を希望します。生徒への進路指導だけでなく、教諭の方が大学の講義のあり方を理解していただくことが、生徒への進路指導の一助となることを期待しています。